

# Diversity

個性と才能を自由に伸ばす 一人ひとりが輝ける場所

**八王子実践中学校**

HACHIOJI JISSEN JUNIOR HIGH SCHOOL 2024

# 個性を見出す入試

本校では画一的に学力を測る2科・4科試験を廃止し、  
受験生が得意分野を活かせる入試制度を導入しています。

※2024年度入試の詳細は、秋から配布する生徒募集要項を必ずご確認ください

## J-Trial

学ぶ楽しさを引き出し、学問の面白さを伝える  
希望者参加型の特別講座

各学期の考查後、約1週間特別時間割を編成しJ-Trialを実施しています。生徒の興味と教員の専門分野を掛け合わせ、通常の授業ではなかなかできない、“勉強が楽しい”を引き出すユニークな授業を展開しています。

### 2022年度 開講講座

先進科学	JAXA相模原見学	郷土歴史	八王子城探検
英語	ALTによる入国審査体験	英語	海外のスーパーで買い物体験
国語・芸術	シナリオライター講座	体育	回転のスポーツ「卓球」
体育	世界最速のスポーツ「バドミントン」	国際理解	アメリカのお正月
国際理解	アメリカの夏休み	理科	イカの解剖実験
理科	液体窒素実験	伝統芸能	八王子車人形公演



#### イカの解剖実験

墨袋を破ると……真っ黒に染まるピーカーの水にビックリ! 漏斗や脳なども観察しました。



#### 八王子車人形公演

「ろくろ車」といわれる前2輪・後ろ1輪の箱型の車に腰掛け、人形を操る体験に挑戦しました。

## ◆ 適性検査型入試【2/1午前・2/1午後・2/4午前】

適性検査Ⅰ・Ⅱの筆記試験です。

東京都立南多摩中等教育学校に準じた出題形式で作問します。

### ● 適性検査Ⅰ

与えられた文章を正確に分析及び考察するとともに、課題に対する考えと意見を正確かつ論理的に表現する力をみる。

### ● 適性検査Ⅱ

資料から情報を正確に読み取るとともに、その背景を踏まえながら課題に対して思考・判断する力、論理的に考察・処理する力、正確に表現する力をみる。



### 適性検査型入試・入試問題解説を実施

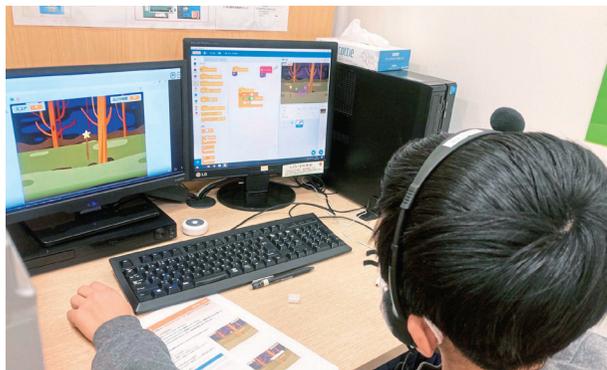
6/24(土) 7/1(土) 12/10(日) 12/17(日) 1/13(土)

東京都立南多摩中等教育学校を徹底分析した作問責任者が適性検査の解法を解説します(要WEB予約)

## ◆ プレゼンテーション型入試【2/2午前・2/4午後】

- 自己表現型（事前に提出したエントリーシートに基づく発表・実技と面接で評価）
- 英語型（英検3級以上の取得者が対象。ネイティブ教員との面接による総合評価）
- プログラミング型（ジュニア・プログラミング検定3級以上の取得者が対象。作品のプレゼンテーションによる総合評価）

好きや得意を活かして入学し、夢に向かって邁進する生徒たちを紹介します！



小6からプログラミングの教室に通い、ジュニアプログラミング検定のSilver級を取得しています。現在はGold級取得に向けて学習中で、最近作成したのはタイピングゲーム。Pythonもマスターできるように勉強に励んでいます。



小4から乗馬クラブに入り、練習に励んでいます。神奈川県の大会で2位、関東大会では10位に入賞しました。将来はジョッキーを目指し、騎手試験に向けて準備を進めています。体重制限などから作りにも気を配っています。



小2からアルペンスキーのオフシーズンの練習でグラススキーを始めました。チルドレンキャンプで世界に行くこと、その先は世界ジュニア選手権に出場することを目標に頑張っています。



卒業生には多くのVリーガーやオリンピック選手を輩出しています。2019年度には全国準優勝、2022年度も全国ベスト8に輝きました。「不撓不屈」「為せば成る」をテーマに、全国制覇目指して努力しています。



**VOICE** 福田 ららさん(八王子実践中学校1年生)

自己表現型入試では賞状や盾で実績をアピールするとともに自分の家系図を作り、祖父母の代から各人の身長や運動歴などを書き入れ、自分の成長の可能性をアピールしました。バレーボール部に入り、全国制覇を目指して頑張ります。



**VOICE** 木村 瑚子さん(八王子実践高等学校1年生)

私は3年間八王子実践中学校で学び、八王子実践高等学校総合進学コースに内部進学しました。中学校には英語型入試と自己表現型入試で受験し、在学中に英検準1級を取得しました。ALTの先生にマンツーマンで指導してもらい資格取得をサポートしてもらいました。

# 自分らしさを発揮しながら、個性を認め合い、 磨き合うことでお互いの才能を輝かせる

多彩な個性と才能が集うDiversityな八王子実践は、  
「自分にしかできない」という自己肯定感を高め、  
自信を持って新時代を生き抜く力を育てます。



# 八王子実践高等学校

八王子実践高校には進路目標の異なる3コースが用意されています。  
「大学進学に向けて学力を高める」「勉強と部活動を両立させる」など  
生徒一人ひとりの希望と充実した学校生活に応えます。

八王子実践高等学校・在籍生徒数(2023年4月現在)

		学年合計	全校生徒数
1年生	男子	276名	1,456名 男子727名 女子729名
	女子	250名	
2年生	男子	191名	
	女子	201名	
3年生	男子	260名	
	女子	278名	

## 特進コース

進路目標

- 最難関国立大学および中堅国立大学を目指す
- 早慶上理などの最難関私立大学を目指す

- 自らと他者を尊重し、自立した態度で学び続け、社会の幸福を創造できる実践者の育成を目指す。
- 理系や文系という枠を越えて幅広い学問と向き合うことで教養を身につけ、豊かな学力を育むことで難関国立大への現役合格を目指す。
- 探究学習のJ-CLAP\*1では、社会課題について自身で問いを立てる探究心や課題解決能力を養い、英語検定準1級などの高度な資格試験に積極的に受験するなど幅広い挑戦力を養う。

## 選抜コース

進路目標

- GMARCH・日東駒専などの難関私立大学を目指す
- 文系学部はもちろん、理工系・医歯薬系などの進学指導も充実

- J-Plus\*2やJ-Trial\*3などを活用して、文武両道を実現させるオールラウンドコース。
- 基礎学力の向上を徹底し、部活動に打ち込みながら難関・中堅私立大学を目指す。
- 3年間を通した課題設定で、グローバルな視点で物事を考える力を養う。

## 総合進学コース

進路目標

- 四年制大学・連携校・専門学校への進学を目指す
- 国際系・看護医療系・スポーツ系学部進学をサポート

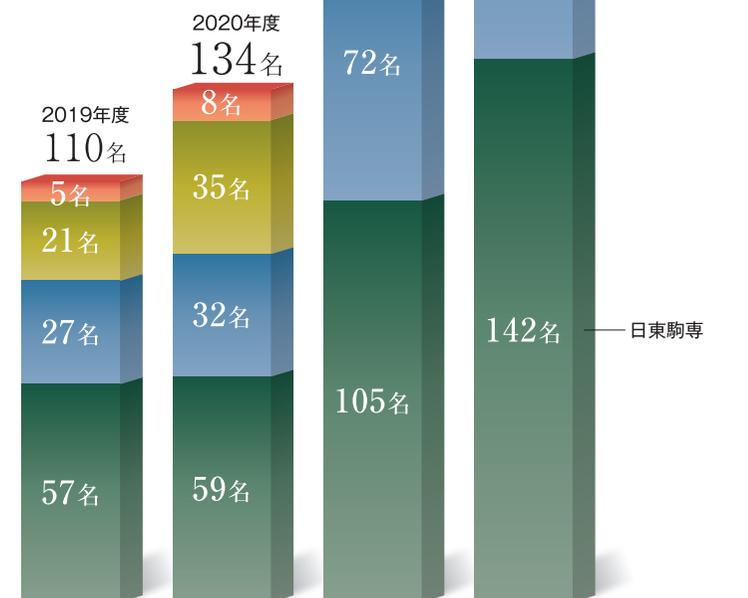
- 進学や就職などキャリアを自分自身で形成する力を育成する。
- 国内外の課題を解決できるグローバルリーダーの素養を育成する。
- 科学技術分野でのイノベーターとしての素養を育成する。
- 地域課題の解決を通じ、体験と実践を伴った探究的な学びを体験する。

\*1 J-CLAP 高1・2年生の「総合的な学習の時間」を活用し、身の回りの課題や関心をテーマに探究活動を行う、実践型探究学習プログラムです。

\*2 J-Plus 放課後に開設する、中堅～難関私立大への現役合格を目標とする校内予備校です。大手予備校講師が講座を担当するほか、本校卒業生の大学生チューターがサポートします。J-Plus参加者は、平日は19:40まで専用の学習室・J-Plusルームを利用できます。

\*3 J-Trial 「学びの原点に立ち返り、学問の面白さを再発見する」をテーマとする特別講座です。「哲学カフェ」「文学散歩」「留学準備講座」「玉ねぎの細胞分裂」など、通常授業とは違った角度で学問と向き合える講座を用意しています。

進学実績の  
推移(過去4年分)



2022年度大学入試

日東駒専以上に

292名合格

過去最多



## 3学年協働で学ぶ少人数教育

### ◆「学び合い」すべての生徒がレギュラーです

八王子実践中学校は1学年1クラス編成の少人数教育を行っています。このため、生徒同士はもとより、生徒と教員の距離が近く、一人ひとりに目が行き届く環境となっています。学年の壁を取り払った3学年協働でのプログラムが多いことも、本校の特徴の一つです。上級生が後輩に教えるだけでなく、後輩の質問が上級生にとっての刺激になることも珍しくないことから、この「学び合い」の時間を大切にしています。

クラス・学年・全校が一体感に包まれた安心して学べる学校として、八王子実践ならではの少人数教育を、これからも磨き上げていきます。

## 自分の「好き・得意」を見つけよう

### ◆ 初めてのことにリスクを恐れず、積極的にチャレンジするファーストペンギンになろう

集団で行動するペンギンの群れの中から、天敵がいるかもしれない海へ、エサを求めて最初に飛び込むペンギンを「ファーストペンギン」といいます。本校は、このファーストペンギンのように、リスクを恐れず初めてのことに挑戦する開拓精神を養っていきます。挑戦から得られる様々な経験は、自分の好きなもの・得意なことの原点になります。八王子実践は、胸を張って「好き・得意」と言えるものを持った、自信と向上心あふれる生徒を育てていきます。





◆ 2023年度行事予定 ※研修先は毎年変わります

- 4月 ●3学年合同Move On Camp in 山梨(オリエンテーション合宿)
- 5月 ●校外学習①(2022浅草／2023川越) ●体育祭
- 6月 ●授業公開
- 7月 ●TGG英語研修 ●夏季J-Trial
- 9月 ●文化祭(明鏡祭)
- 10月 ●校外学習②(2022秩父・長瀬／2023小田原・箱根)
- 11月 ●中3修学旅行(京都・奈良・大阪)
- 12月 ●芸術鑑賞(劇団四季) ●冬季J-Trial
- 3月 ●3年生を送る会・卒業式 ●校外学習③(2022横浜みなとみらい／2023江ノ島)

CHECK

『ファーストペンギン通信』で詳しくご覧いただけます

授業や行事、総合学習の様子など、生き生きと過ごす生徒たちの姿をご覧ください。





## 多様性を受容し、真の“異”文化理解のために、 “自”文化への理解をしっかりと深めます

### ◆ 自国の文化に誇りを持ち、ブレない自身の軸を持つ

自国の伝統や文化を理解し大切にしている教育は、従来、日常生活の具体的な時と場に即して行われてきたものです。しかし、時代の変化とともに、家庭や地域社会において子どもたちが伝統や文化について理解したり経験したりする機会が減っています。グローバル化がますます進展する中、子どもたちが国際社会に貢献し、世界の人々から信頼される人となるためには、異文化に対する理解を深めると同時に、自国の文化をしっかりと理解することが重要です。八王子実践中学校は、自国の伝統・文化の良さや豊かさを感じることによって誇りと愛着をもち、アイデンティティを確立する教育を大切にしています。



#### TOPIC

### 歴史・郷土地理探究

片倉城跡公園散策 | 鎌倉探究 | 高尾山自然観察 | 江戸下町探究

校外学習やJ-Trial(P.01)の講座で、日本の自然・歴史・文化に触れる機会を多く設けています。八王子・高尾周辺は豊かな自然とともに、指定文化財など歴史遺産もある、日本の風土が詰まった土地です。本校は、恵まれた環境を探究学習にも活かしています。中3では関西地方への修学旅行を実施しており、京都・奈良などの古都を巡ります。



長瀬の川下り風景。岩を間近で観察できました。



神社の参拝方法もしっかりマスターしました。



## コミュニケーションツールとしての 語学力の習得を目指します

人・物・資金・情報が自由に行き来するグローバル社会が広がり、大学入試改革でも英語4技能の重要性が求められています。グローバル社会でのコミュニケーションツールとして英語力は必要不可欠です。本校では、そのきっかけづくりとして英検取得に力を入れています。また、校内英語コンテストなどを実施し、コミュニケーションのベースとなる語彙力・文法力の向上に重点を置いた指導を行っています。英語学習は積み重ねが大切です。年間を通じて、生徒たちに目標を持たせながら継続的に学習意欲を引き出します。

### 「使う」ことで伸びる 週7時間の英語授業

英語はとにかく「触れる」「使う」時間を増やし、英語に慣れることが大切です。本校では中学3年間、週7時間の英語授業で英語に触れる環境を多く設けています。5時間は日本人教員による授業で文法や読解など基礎力の定着を図ります。2時間はネイティブ教員とのチームティーチングで表現力を伸ばします。

#### ■ 中学1年生の時間割 (2023年度例)

	月	火	水	木	金	土
1時限目	道徳	理科	数学	数学	国語	社会
2時限目	英語	英語LL	国語	体育	国語	英語
3時限目	英語LL	理科	美術	数学	体育	数学
4時限目	書道	英語	理科	社会	社会	体育
	昼休み					
5時限目	LHR	英語	音楽	英語	技術家庭	
6時限目	総合	国語	社会	理科	技術家庭	

### TOPIC

## TOKYO GLOBAL GATEWAY研修

英語漬けになれる体験型施設TGGに、中学校全員で研修に行きます。施設は、まるで外国に来たかのようなリアルな空間。生徒たちは6~7名のグループに分かれ、外国人指導者(エージェント)とともに様々な体験をします。体験の面白さとスタッフの素晴らしいガイドのおかげで、普段はおとなしい生徒も積極的に英語を使うようになります。充実した表情で帰路につき、英語学習へのモチベーションが高まる研修となっています。



ホテルのチェックインを体験。身振り手振りで必死に伝えます。



ミスしたってOK! とにかく英語を使ってみよう!



## フィールドワークを中心に、“実践”的に学ぶ プレゼンテーション能力も伸ばします

### ◆ 課題設定・調査・発表のすべてを生徒自身が進行

物事に課題(疑問)を持ち、情報を集め、解決に向けて他者と意見を共有しながら考えをまとめていく探究学習で育みたい力は、「生徒が自ら考え、工夫し、学ぶ力」です。このため、教員は細かく指示を出すのではなく、ファシリテーターとして関わります。「何が知りたいのか」「どんな情報が必要か」「どのように発表したら他者に伝わるか」を考えるのは、あくまでも生徒自身。1年生のうちには手探りで進めていく様子が多いものの、学年が進むにつれて驚くようなアイデアが生まれていきます。とくに発表方法には様々な工夫が見られ、校外学習の振り返り発表会は、いつも明るく楽しい雰囲気で開催されています。



### TOPIC

## 探究にはICTツールが大活躍!!

2019年度からiPadを全校で導入しています。『ロイロノート SCHOOL』などの学習支援ツールをフル活用することで、双方向授業が実現。スムーズなコミュニケーション環境が構築されており、生徒自ら学習に向かう自立学習力も養われています。もちろん、調べ学習やプレゼンテーション資料の作成など、探究学習でも大活躍しています。



iPadでまとめた授業の意見をみんなで共有。



図や表、写真を組み合わせて個性的なプレゼンテーション資料を作ろう!

## 中1～中3合同で実施 『校外学習 in 横浜みなとみらい地区』

本校の探究学習は少人数を生かした3学年協働が特徴です。生徒たちは学年縦割りのグループに分かれて、上級生が下級生をあたたく導きながら、自然や歴史について学ぶフィールドワークに取り組みます。校外学習後には振り返り会を実施。グループごとに個性的なプレゼンテーションで学びを共有します。

### 事前学習

- 1 横浜についての学習動画を視聴。疑問点をまとめておき、テーマを決める際のヒントにします。
- 2 グループごとにテーマを設定し、目的地を決めます。
  - ・横浜開港の歴史を探る→横浜みなと博物館
  - ・昭和戦前期の横浜の文化や都市形成、人々の暮らしを探る→横浜都市発展記念館
  - ・横浜中華街の歴史を探る→横浜県立歴史博物館
  - ・横浜税関の役割とは？→横浜税関（クイーンの塔）など

### 当日

桜木町駅に現地集合！  
グループごとに目的地に  
向かい、調査開始！！

生徒の自立のために  
毎回現地集合に  
しています

### 振り返り発表会

振り返り発表会の準備や発表ももちろん合学年で。先輩たちのリードが光ります。1年生の素朴な疑問や純粋な視点も魅力的です。



いよいよ多目的ホールで発表です。聴衆が興味を持てるように、発表原稿をもとにした穴埋めプリントを作成することにしました。



最近では聴衆の興味を引くために生徒が自分たちで編集した動画を取り入れたり、クイズを取り入れたりして、真剣さと緩やかさのバランスが取れた発表が多くなりました。

### 感想

「あまり関わったことがない後輩と一緒にグループだったのでお互い気を遣うのではないかと心配だったけど、あつという間に打ち解けることができて良かったです」

「先輩がリードしてくれたおかげで充実した学びになりました。先輩はペリー来航や日本初の鉄道など横浜に関係する歴史の知識が入っていたので、来年度歴史を勉強するのが楽しみです」

「事前にテーマをしっかりと設定していたおかげで、博物館でも効率よく見学することができました。必要なデータや写真などを分担して収集できたのはとても良かったです」

上級生も下級生もそれぞれの立場で  
多くの学びがあったようです

# 施設・設備

ゆったりと広い廊下、太陽光を取り込みやすく設計された明るい教室が自慢の校舎です。  
放課後は、校内各所に部活を楽しむ生徒の音が響き渡ります。



コンビニエンスストア&ラウンジ

コンビニエンスストアに約300席のラウンジが併設。お弁当やドリンクに加えスナック類やアイス、文具など中高生のニーズに沿った品物をたくさん用意しています。昼休みや放課後には学習や憩いの場として多くの生徒が利用しています。



ホームルーム教室

ホームルーム教室にはプロジェクター付き黒板と50インチの大型テレビモニターが設置されています。教員・生徒が所有するiPadと接続でき、充実のICT教育が整っています。





J-Lab. 1,2

学びの実験室です。全面スクリーンの電子黒板を完備。3学年協働学習でも利用します。



グラウンド

体育の授業のほか、野球・サッカー・ハンドボールのクラブ活動でも使用します。



体育館

本校バレーボール部の拠点。数多くの名選手を輩出しています。



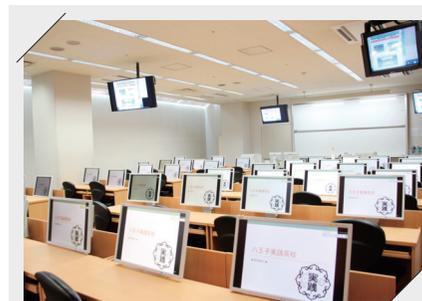
卓球場

冷暖房完備の施設は、卓球以外にも多目的に使用が可能です。



多目的ホール

200名収容のホール。各種説明会や、イベントに使用します。



コンピューター教室

プログラミング実習で利用します。パソコン検定など資格取得も目指します。



図書室

約300㎡の広さに約2万部の蔵書、自習スペースを完備した快適な学習空間です。電子図書館システムもスタートしました。



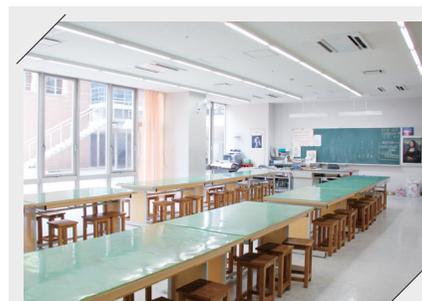
サポートセンター

放課後、先生に質問したり進路の相談をしたりして活用します。高校生と一緒に勉強ができます。



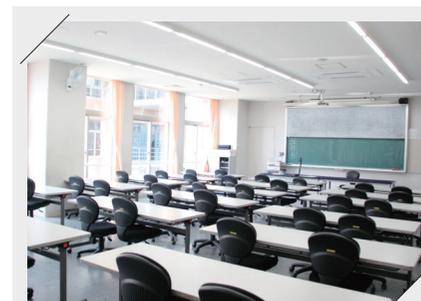
音楽室

外の光を取り入れた明るい扇型の教室。放課後は吹奏楽部の練習場所として使われています。



美術室

芸術選択で使用。広いスペースで自由な発想から独創的な発想が生まれます。



書道室

白を基調とした明るく集中できる環境。放課後は書道部が活動しており、数多くの賞を受賞しています。

## 建学の精神



## 五つの心

- ありがとうという感謝の心
- すみませんという反省の心
- はいという素直な心
- 私がしますという奉仕の心
- させていただくという謙虚な心

## 「自重・自愛・自制・自立」を基本に他者を思いやる 世界に貢献できる有為な人財（実践者）を育成することを目標とする

本校は1926年（大正15）、八王子和洋裁縫女学校として創立者・矢野明により設立されました。まもり続けてきた伝統的教育精神は、現校名に冠されている「実践」。

豊かな個性とともに、時代に有為な人財の育成を「実践的教育」によって果たしてきました。2026年の創立100周年に向け、現在は学習サポート体制の充実や学校施設の整備など、様々な改革に取り組んでいます。

## 沿革とあゆみ



創立者  
故 矢野 明先生



創立者  
故 矢野 萬亀子先生

1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2
9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	0	0	0	0	0	0	0
2	3	3	4	4	6	7	8	8	9	9	9	0	0	1	1	1	1	2
6	0	4	8	5	1	1	4	9	4	5	6	7	8	4	6	7	2	6

創立100周年

普通科3コースを特進・選抜・総合進学に改編。

理事長・矢野千代先生の逝去に伴い、校長・矢野東先生が理事長に就任。

創立90周年を迎える。調理科募集停止。

矢野東先生、校長に就任。

普通科を3コース制に改編。

理事長・矢野洋四朗先生が退任。理事長に矢野千代先生が就任。

学科編成を、普通科（4コース制）・調理科の2学科に改編し、男女共学となる。新校舎完成。

矢野萬亀子先生、学園長に就任。理事長に矢野洋四朗先生就任。

八王子実践中学校再開。

男子部に普通科を設置。

家庭科を生活科学科に改称。

調理科を設置し、調理師養成施設となる。

長野県佐久郡南牧村海の口に校外施設・八ヶ岳祥雲学林が完成。

創立者・矢野明先生の逝去に伴い、理事長に矢野萬亀子先生、校長に矢野洋四朗先生が就任。

高校に男子部機械科を設置し、校名を八王子実践高等学校と改称。

高校に商業科を設置。

学校制度の改正により、八王子女子中学校、八王子女子高等学校と改称。高校に普通科・家庭科を設置。

八王子実践女学校と改称。

校舎を台町の現在地に移転。

八王子和洋裁縫女学校を東京都八王子市大横町に設立。



学校法人矢野学園理事長  
八王子実践中学校校長

## 矢野 東

人・物・資金・情報が自由に行き来するグローバル社会が広がり、世界で起きていることが、個人に想定外の大きな影響を与える時代になりました。日本国内では、人口減少期に入らなかに、人工知能(AI)の開発と普及によって、将来不安を抱える人が増えています。以前は、知識を増やすことで人々は不安を解消することができましたが、私たちが経験したことのない事象の前に、何が人間として必要なかが議論されています。

このような時代のなかで、八王子実践は「進取の精神」を持った人間力の育成が急務であると考えます。人間力とは「自らが目標を立て、その目標達成のためにやるべき課題を明確にして、その課題を試行錯誤しながら答えを出していく力」であり、自らが進んで物事にチャレンジして取り組む実践者を指します。加えて、本校の伝統的精神「自重・自愛・自制・自立」を根幹に置き、日本のみならず世界に貢献できる有為な人財の育成が必要であると考えます。

自分自身の目標を持ち、勉強や部活動等に励み良き師・良き友と出会い、互いに切磋琢磨することで様々な経験を積むことができます。この経験が皆さんの財産となり、自分の成長と将来に大きな影響を与えていきます。本校では、教員が皆さんの学力伸長と部活動等による経験値の積み上げができるように寄り添い、将来を生き抜く力の育成を図っていきます。

中学・高校時代は、人生の中で最も成長する時期です。この貴重な時間を、無限の可能性を有する皆さんと共有しサポートしていきたいと考えています。

## Q & A よくある質問にお答えします

### 入試・出願について

#### Q 説明会や学校見学はいつ行っていますか？

入試説明会では、特色ある本校の教育活動の紹介や入試制度説明、その後学校見学や個別相談を実施しています。秋以降、募集要項や過去問題集も配布していますので、受験を検討している方はぜひご参加ください(日程は裏表紙)。なお、インターネットでの予約が必要です。そのほか、見学会等でも本校の紹介と学校見学を実施しています。詳細はインターネット上でお知らせします。

#### Q ユニークな入試と聞くとどのような入試か不安に思っています。大丈夫でしょうか？

4つの入試形態を準備していますので、それぞれの個性にあうものがあると思います。入試問題解説も行っていきますので、実際にプレ体験しておくことと本番を安心して迎えることができると思います。(日程は裏表紙)

#### Q 出願の方法を教えてください

インターネット出願です。郵送する書類がありますので募集要項が必要です。入試説明会や本校窓口で配布します。

### 学費について

#### Q 初年度納入金はいくらですか？

令和5年度は入学金・授業料・その他諸経費含め約70万円でした。入学金に267,500円をお支払いいただき、残額は入学後に分割して納入していただきます(令和5年10月正式発表)。

### 学校生活について

#### Q 授業時間について教えてください。

登校時間は8時30分、1時間目は8時50分から午前中4時間、午後2時間の平日6時間授業です。平日は15時30分終了です。完全週6日制で毎週土曜日には4時間授業を行います。土曜日は13時終了です。授業は50分授業です。最終下校は18時30分で、学習・部活等一切の活動を終了し下校となります。

#### Q 携帯電話の持ち込みは可能ですか？

保護者と緊急連絡を取る場合がありますので校内への持ち込みは禁止しませんが、授業中や休み時間の使用は禁止しています。学校生活のルールについてはオリエンテーション期間中に説明します。

#### Q 教員は中学と高校とでは別々ですか？

授業に関しては、中学の担任・副担任の教員を中心に、高校の授業を主に教えている教員も中学の授業を担当しています。

## 交通アクセス



### 学校説明会 要WEB予約

6月 3日(土)    7月15日(土)    9月 9日(土)  
10月14日(土)    11月11日(土)

### 入試問題解説 要WEB予約

6月24日(土)    7月 1日(土)    12月10日(日)  
12月17日(日)    1月13日(土)

事前にWEB予約が必要ですので、詳細な日程・時間はホームページをご確認ください。

JR八王子駅より「徒歩 13分」 京王片倉駅より「徒歩 15分」 京王八王子駅より「徒歩 20分」

JR八王子駅までの所要時間 ■三鷹→29分 ■国分寺→18分 ■立川→10分 ■拝島→16分 ■橋本→11分  
京王片倉駅までの所要時間 ■調布→24分 ■府中→18分 ■分倍河原→16分 ■聖蹟桜ヶ丘→13分



学校法人 矢野学園  
**八王子実践中学校**  
**八王子実践高等学校**

<https://www.hachioji-jissen.ac.jp>

〒193-0931 東京都八王子市台町1-6-15  
[入試広報部直通]TEL042-622-1929 FAX042-686-2882  
[学校代表]TEL042-622-0654